

2011年度

科目名	基礎ゼミⅡ				
担当教員	鈴木 利一				
配当	日文2		コード	34009	
開期	後期	講時	水曜日4限	単位数	2
授業テーマ	萬葉集研究を通して学ぶ古典文学研究法				
目的と概要	上代文学を研究するために必要な基礎知識及びその具体的方法を、萬葉集の輪読を通して修得します。講義中には、古代文学を取り巻く社会環境等も解説していくつもりです。				
成績評価法	講義への出席状況(40%)、課題の提出状況(40%)、課題に取り組む姿勢(20%)等を勘案し、総合的に判断します。				
テキスト	『萬葉集』全歌が原文と共に載っているものなら何でもよい。				
参考書					
履修に当たっ ての注意・助言 /準備学習	講義参加の際には、他の担当者の発表にも強い関心を持って耳を傾け、他者から学ぶ姿勢を忘れないで下さい。 事前学習時の資料収集にあたっては、文献の所在を広範囲求め、それぞれの資料への効率的なアクセスが可能になるよう努力して下さい。受講後の再分析時には、工具書の利用法などを再検討してみてください。				
講義計画					
萬葉集に収載される著名作品を各自が一首ずつ担当し、資料作成の上、輪読形式で研究発表を行います。この発表に伴う調査・討議を通して、上代文学研究に必要な基礎知識を養うのが目的です。また、資料収集法、使用工具書類の解説も随時行っていく予定です。さらに、資料収集の過程では、インターネット上の図書館・研究期間のサイトを利用することも必要になってきます。そうしたオンライン情報や電子データの取り扱いについても、機会のあるごとに解説し指導していく予定です。輪読作品と講義の予定は以下の通りです。					
1. 萬葉集概説と資料・調査方法等の解説 2. 卷一、二〇 額田王歌 3. 卷一、二七 天武天皇歌 4. 卷一、二八 持統天皇歌 5. 卷三、二六六 柿本人麻呂歌 6. 卷三、二七二 高市黒人歌 7. 卷二、一四一 有間皇子歌 8. 卷三、四一六 大津皇子歌 9. 卷一、六三 山上憶良歌 10. 卷一、六四 志貴皇子歌 11. 卷三、三九〇 紀皇女歌 12. 卷三、三二八 小野老歌 13. 卷三、三七八 山部赤人歌 14. 卷三、三五五 沙弥満誓歌 15. まとめ					
※講義の一環として、奈良国立博物館で開催予定の正倉院展見学を行うことがあります。					